

地域保健医療福祉の取り組みの評価における 統計指標の利用に関する調査 —調査結果の概要—

平成18年度厚生労働科学研究費補助金（統計情報総合研究事業）
「統計情報を用い保健医療福祉分野ごとに施策評価について
具体的に応用可能な指標パッケージの開発に関する研究班」

【調査の背景と目的】

保健医療福祉の分野において、既存の統計資料から多種多様な統計指標が得られ、その中には実態や対策実施状況を表すものがある。地域保健医療福祉の取り組みの評価にあたっては、重要な統計指標を選定し、それらを有効に利用することが大切と考えられる。

地域保健医療福祉の取り組みの評価にあたり、個々の統計指標の重要性を明らかにすることを目的として、「地域保健医療福祉の取り組みの評価における統計指標の利用に関する調査」を実施した。

【調査の対象と方法】

調査対象としては、都道府県・特別区・指定都市の健康福祉担当部局主管課長および保健所長とした。それぞれの施設数は47、23、15、535であり、合計620であった（2006年9月1日時点）。

調査方法としては、調査票による郵送法とした。調査対象者に対して2006年10月に調査票を送付・回収した。未回収者に対して2006年11月に再依頼した。調査票の内容としては、保健医療福祉の分野ごとに、取り組みの評価にあたって、とくに重要と考える統計指標などであった。なお、調査前に全国保健所長会から調査実施の了解を得た。

【調査の結果と考察】

回収状況を表1に示す。都道府県・特別区・指定都市（以下、都道府県等）では、対象者が85人、回収者が73人（86%）であり、保健所ではそれぞれ535人、436人（81%）であった。

地域保健医療福祉の取り組みの評価にあたって、各統計指標のとくに重要と回答された割合を、都道府県等と保健所別に、分野ごとに図1～図8に示す。

図1の母子保健分野では、とくに重要と回答された割合は「乳児死亡率」と「乳幼児健康診査受診人員」で大きかった。図2の健康増進分野では「食習慣」、「運動習慣」、「喫煙習慣」と「肥満者割合」で大きかった。図3の疾病対策分野（生活習慣病）では「悪性新生物の死亡率」、「糖尿病の有病率」と「基本健康診査の受診率」で大きかった。図4の疾病対策分野（感染症、結核、エイズ）では「麻疹などの予防接種率」、「エイズの患者数」と「結核の罹患率」で大きかった。

図5の特定疾患、精神保健福祉、歯科保健分野では、とくに重要と回答された割合は「特定疾患（難病）医療受給証の所持者数」、「歯科健診・保健指導の受診人員」と「精神障害の受療率」で大きかった。図6の高齢者保健福祉分野では「介護保険の要介護認定者数」と「介護保険の居宅サービス利用者数」で大きかった。図7の医療分野では「診療科別の医療施設数」、「医師数」と「平均在院日数」で大きかった。図8のその他の分野では「保健所・市区町村などの保健師数」と「食中毒事件数」で大きかった。

以上、都道府県等と保健所ともに回収率が高く、回収者の回答は調査対象者全体のそれをおおよそ反映するものと考えられる。地域保健医療福祉の取り組みの評価にあたって、とくに重要と回答された割合が大きかった統計指標としては、健やか親子21、健康日本21、がんや結核などの対策、介護保険制度、医療制度改革など関係するものが多い傾向であった。今後、詳しい分析を進めることによって、一層、明確な知見を得ることが重要と考えられる。

本調査にご協力頂きました方々に対して、深甚の謝意を表します。

表1. 回収状況

	対象数	回収数	回収率(%)
都道府県・特別区・指定都市	85	73	85.9
保健所	535	436	81.5
計	620	509	82.1

* 都道府県・特別区・指定都市と保健所の回収数には
両方の回答を兼ねた調査票1枚が回収されたケース8件を含む

図1.
統計指標の
とくに重要と
回答された割合
:母子保健分野

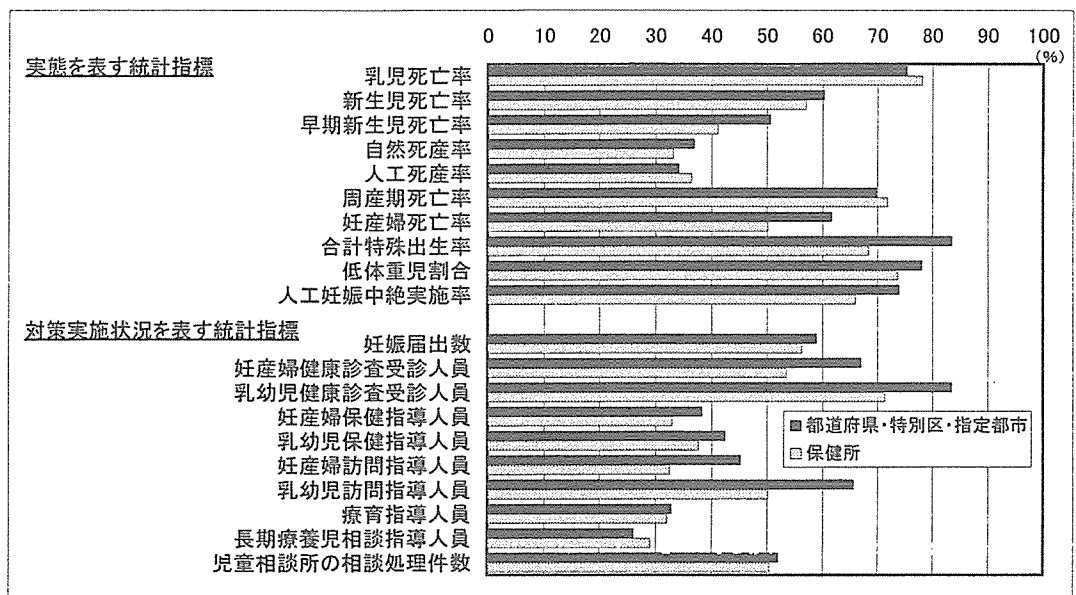


図2.
統計指標の
とくに重要と
回答された割合
:健康増進分野

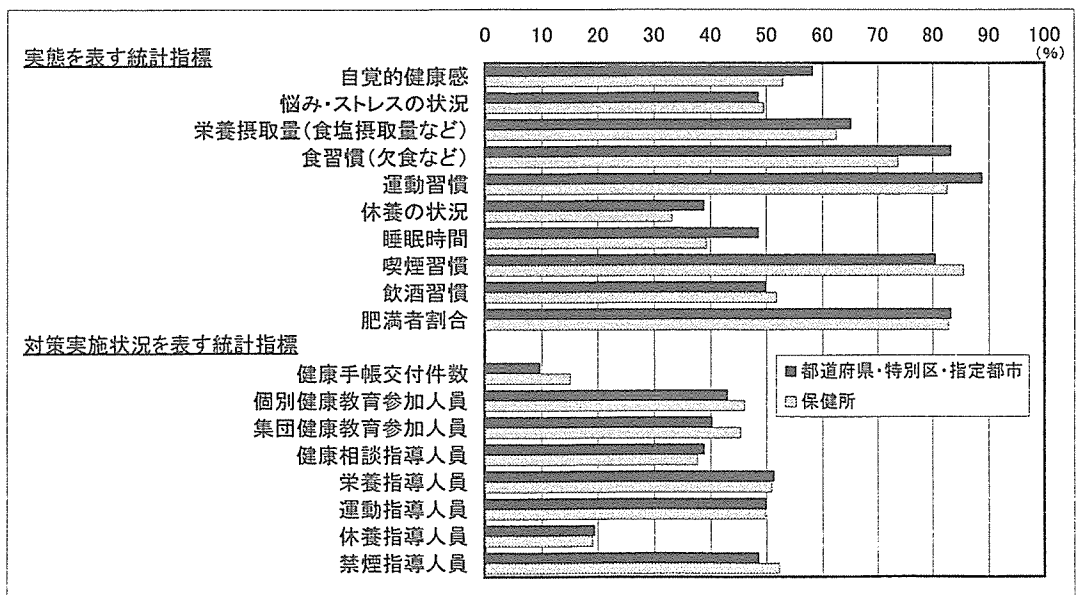


図3.
統計指標の
とくに重要と
回答された割合
:疾病対策分野
(生活習慣病)

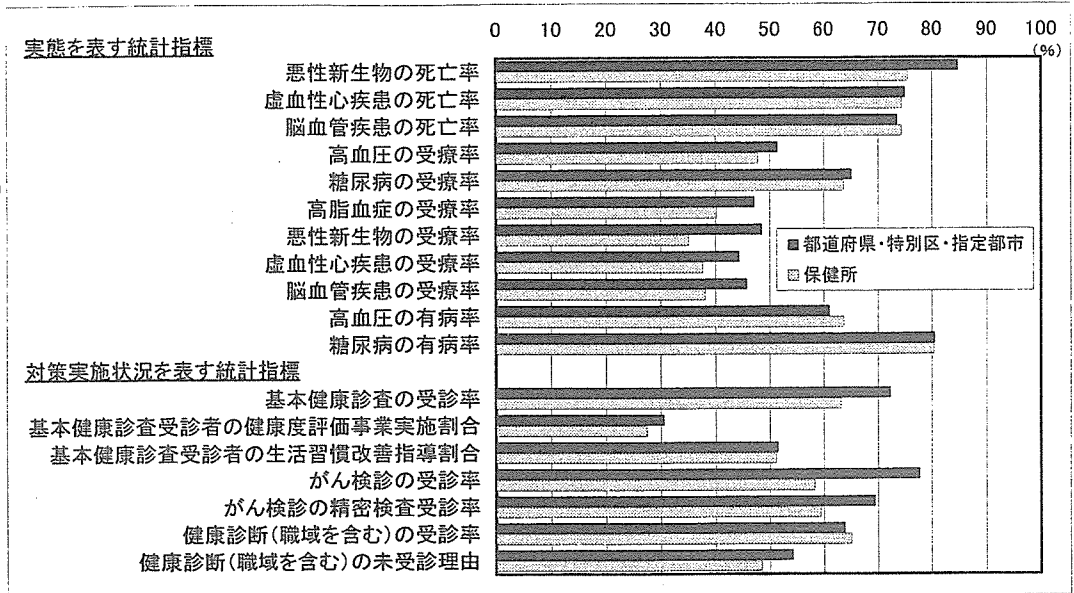


図4.
統計指標の
とくに重要と
回答された割合
:疾病対策分野
(感染症、
結核、
エイズ)

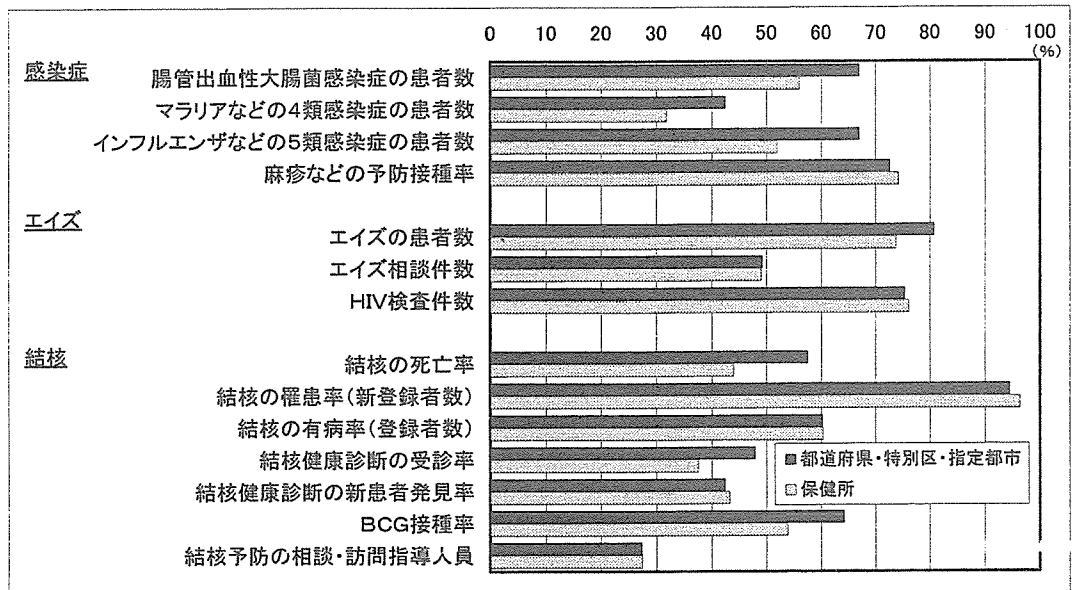


図5.
統計指標の
とくに重要と
回答された割合
:特定疾患、
精神保健福祉、
歯科保健分野

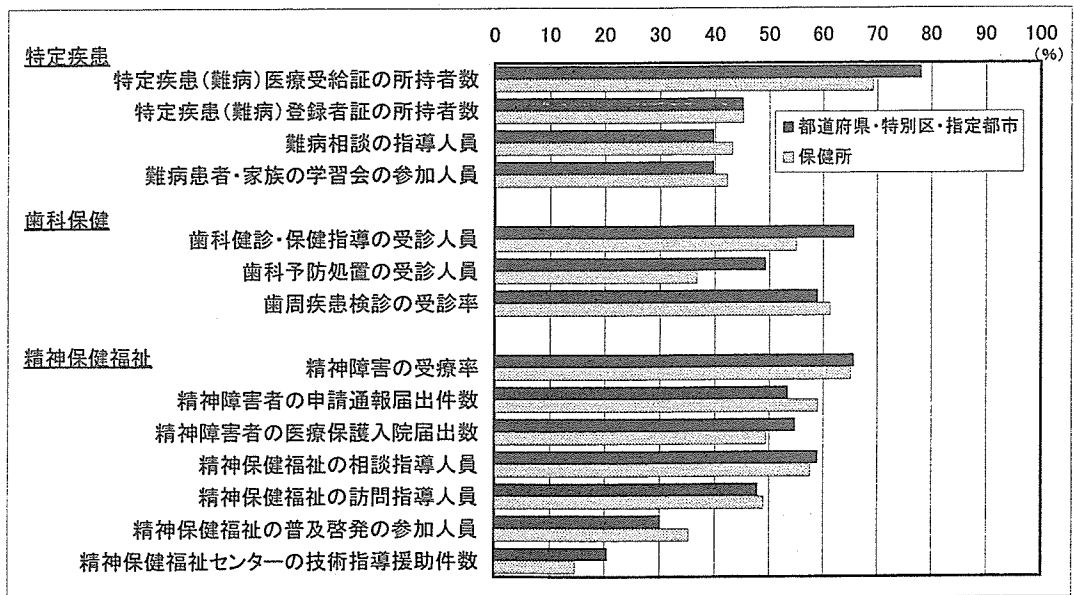


図6.
統計指標の
とくに重要と
回答された割合
:高齢者保健福祉
分野

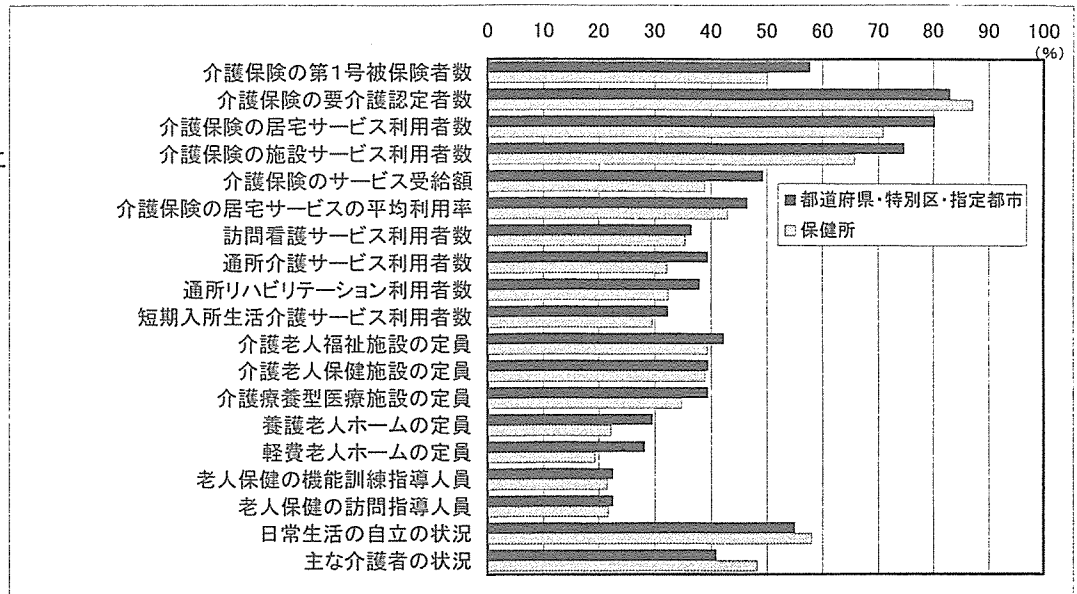


図7.
統計指標の
とくに重要と
回答された割合
:医療分野

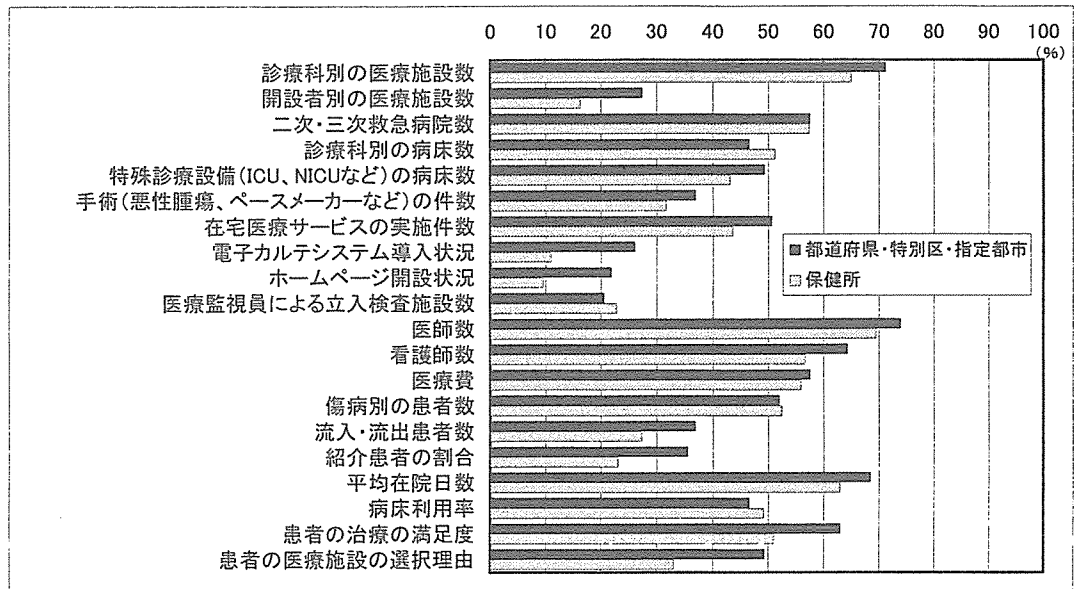
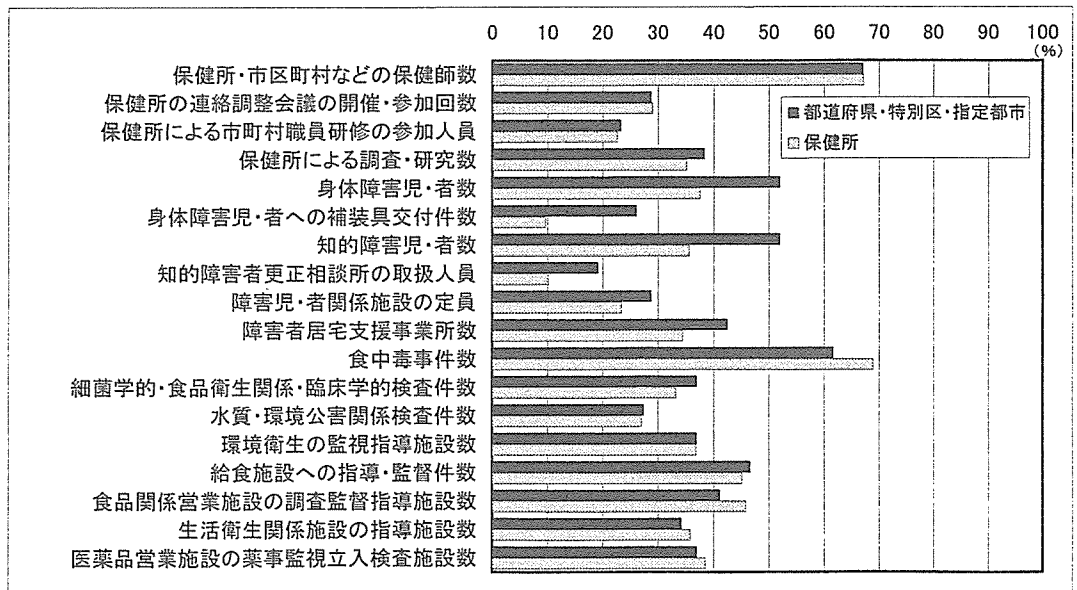


図8.
統計指標の
とくに重要と
回答された割合
:その他の分野



研究成果の刊行に関する一覧表

書籍

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の 編集者名	書籍名	出版社 名	出版地	出版年	ページ
	なし						

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
	なし				

研究成果の刊行物・別刷

なし。